

## 琵琶湖の保全再生についてのアンケート結果

県では平成 27 年9月施行の琵琶湖保全再生法に基づき平成 29 年度には琵琶湖保全再生施策に関する計画(琵琶湖保全再生計画)を策定して、琵琶湖の総合保全・保全再生に取り組んできました。

また、令和3年7月1日には、県と多様な主体の皆さんとで、「琵琶湖」を切り口とした 2030 年の持続可能社会への目標(ゴール)として、琵琶湖版の SDGs である「マザーレイクゴールズ(MLGs)」が策定したところです。

この 10 年ないしは 20 年の間に、琵琶湖の状況がどのように変化してきたのか、また、県民の皆さんと琵琶湖との関わりがどのように変わってきたのか等についてお聞きした本アンケート結果を今後の取組の参考にしていきたいと考えています。

※「琵琶湖保全再生施策に関する計画」について

<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/318240.html>

※「マザーレイクゴールズ(MLGs)」について

<https://mlgs.shiga.jp/>

★調査時期: 令和6年5月

★対象者: 県政モニター 300人

★回答数: 254人 (回収率84.7%)

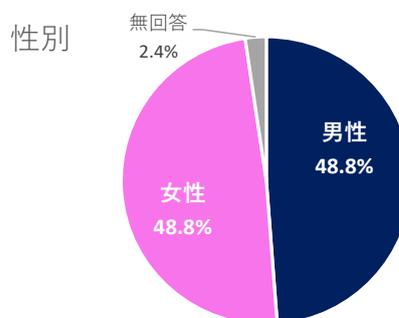
★担当課: 琵琶湖環境部 琵琶湖保全再生課

(※四捨五入により割合の合計が 100.0%にならない場合があります。)

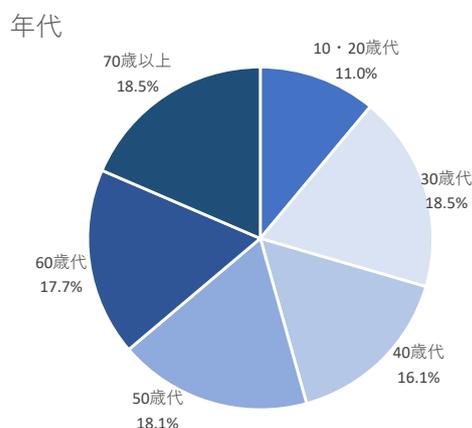
### 【属性】

#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	124	48.8
女性	124	48.8
無回答	6	2.4
合計	254	100.0

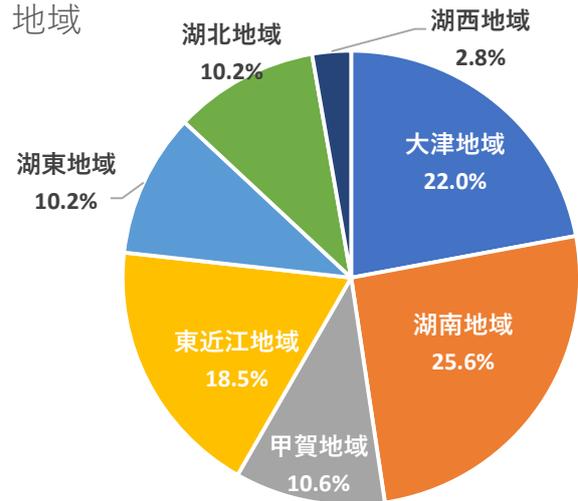


◆年代 項目	人数(人)	割合(%)
10・20 歳代	28	11.0
30 歳代	47	18.5
40 歳代	41	16.1
50 歳代	46	18.1
60 歳代	45	17.7
70 歳以上	47	18.5
総計	254	100.0



◆地域

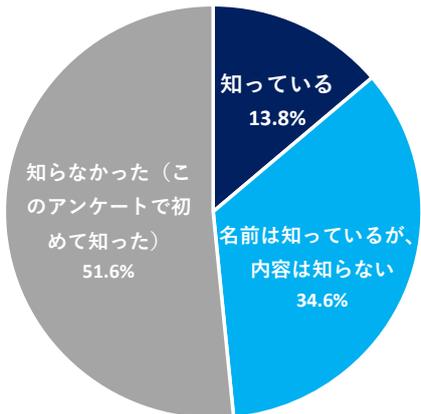
項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	56	22.0
湖南地域	65	25.6
甲賀地域	27	10.6
東近江地域	47	18.5
湖東地域	26	10.2
湖北地域	26	10.2
湖西地域	7	2.8
合計	254	100.0



問1 あなたは、琵琶湖に関する県の計画「琵琶湖保全再生施策に関する計画（琵琶湖保全再生計画）」を知っていましたか。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
知っている	35	13.8
名前は知っているが、内容は知らない	88	34.6
知らなかった(このアンケートで初めて知った)	131	51.6
総計	254	100.0

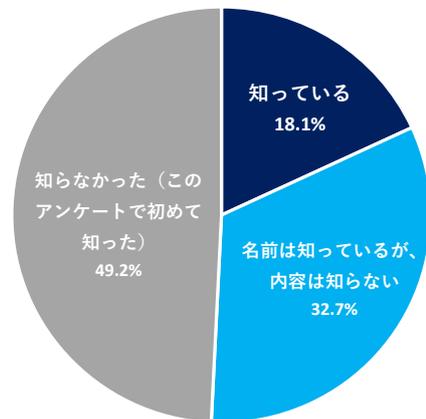
問1



問2 あなたは、琵琶湖版 SDGs「マザーレイクゴールズ(MLGs)」を知っていましたか。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
知っている	46	18.1
名前は知っているが、内容は知らない	83	32.7
知らなかった(このアンケートで初めて知った)	125	49.2
総計	254	100.0

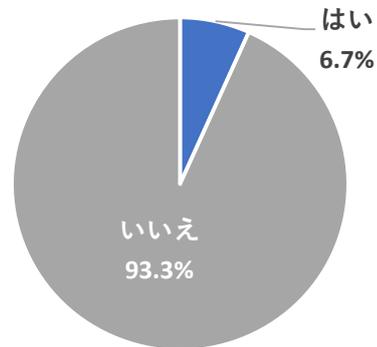
問2



問3 琵琶湖や地域の環境を保全していくため、NPO等の環境保全団体に所属していますか。  
(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
はい	17	6.7
いいえ	237	93.3
総計	254	100.0

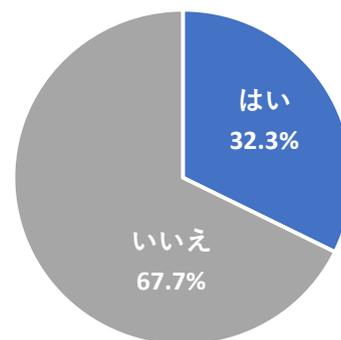
問3



問4 過去1年間に環境保全活動(ゴミ拾い、ヨシ刈り、川の草刈り等)や環境学習(セミナー、学習会、観察会等)に参加したことがありますか。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
はい	82	32.3
いいえ	172	67.7
合計	254	100.0

問4



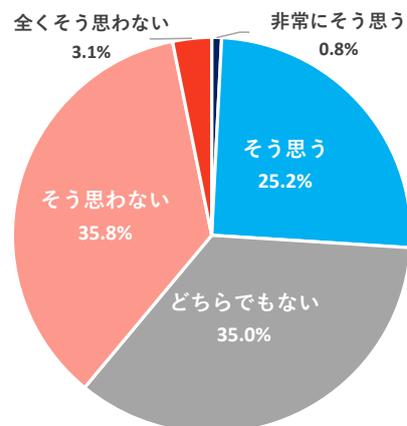
**【具体的な活動内容(主なもの)】**

- マザーレイククルーズ 2023「MLGs つながる交流会」
- イオンモール清掃活動事業で外来植物除去作業
- びわ湖一斉清掃、エコフォスター、ゴミ拾い、地域の花植え
- ヨシ刈り、堤防法面の草刈り
- 赤野井港で琵琶湖ごみ拾い、びわ湖に注ぐ河川の水質検査
- びわこローカル SDGs 研究会(SL2)の講演会
- 国立環境研究所のオンラインセミナー
- 大津市地球温暖化防止活動推進センターのセミナー、大津市民環境塾
- 琵琶湖博物館の溜め池の水を抜くイベント
- 用水路の汚泥の排除
- 自治会内での駅前周辺ゴミ拾い(月1回)、川の草刈り(年4回)
- 二酸化炭素削減運動、地球温暖化問題、食品ロス削減

問5 琵琶湖の水質・水量は良好だと思いますか。その理由もあわせてご記入ください。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
非常にそう思う	2	0.8
そう思う	64	25.2
どちらでもない	89	35.0
そう思わない	91	35.8
全くそう思わない	8	3.1
合計	254	100.0

問5



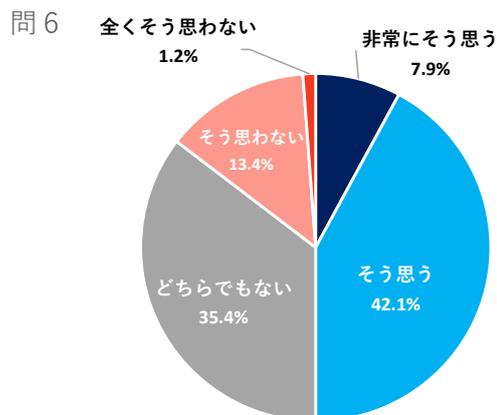
【理由(抜粋)】

問5の回答	その理由
非常にそう思う	水質については市の広報誌や地方紙の地域面、公共放送の地域ニュースでも話題にのぼることがないため。水量については2024年5月17日6時時点で8cmと、滋賀県が渇水対策本部を設けた本年1月よりも水量が大幅に改善してきたため。
そう思う	北湖には水鳥がいて水も澄んでいるように感じます。
	水質が改善されたと聞いたことがあるから。
	直接飲めるほど特段きれいではないが入って泳ごうと思えるぐらいはきれい。水量は本日のところ ふつう。
	いつも琵琶湖を眺めながら生活を送っています。綺麗な自然環境は素晴らしいです
	以前ほどの臭気がしなくなったように思う
	昔の様に近くで琵琶湖を見る事が無いからかも知れませんが、湖上清掃もされて綺麗になったと思う
	甲賀地域は琵琶湖に興味がないので、だいたいいいなという希望で。
	水量以外の情報発信をあまり聞かないから。
	湖南を除き、概ね水はきれいで透明度もあると思う。水位はマイナス70cm ぐらいになって心配していたが春から回復して深層循環も確認されたようでひとまず安心している。外来種の水草やゴミの回収を定期的に行わないといけないと思う。
	武村正義知事時代に取り組みされた粉石けん廃止行動は、全県で取り組まれ、それ以降琵琶湖の環境保全への意識が高まった。

問5の回答	その理由
どちらでもない	昭和の時代より改善していると思うが、夏から秋の水草繁茂と腐敗、湖岸のゴミなどを見ると決して良いとは言えない。
	北部は美しさを保っているという話を聞く反面、南部は特定植物の異常発生のお話などを見かけるため
	悪い時はニュースになるが、最近はニュースで何も聞かないので特別悪くはないのかなと思う。
そう思わない	びわ湖の南北で水質には違いがあると思っています。北の方では透明度が高く、南の方では透明度が高くないのでそのように感じています。水量では、今年は一時期水量が減りましたが元に戻ったと思っています。
	北部は湖水浴場等があり綺麗だが、南部はゴミなどが堆積し異臭を放っている場面を何度か見かけたことがあるから。
	この冬は、雨や雪が少なく、琵琶湖の水位が低下した。また南湖と北湖との水質は、歴然と違う。琵琶湖大橋近郊付近から南側の浜辺で泳ぐ気にはならない。
	湖岸をドライブしていると湖南地域の琵琶湖は汚く見える。
	河川からのゴミが湖岸に打ち付けられているのを頻繁に見ている。
	アオコが発生した際、湖岸を歩くと異臭がするから。
	山から川の保水力が弱くびわ湖の水量が天候にされやすい様に感じる。また、湖水の透明度は悪化していないが、湖岸、河川などにプラスチックゴミが多く見られ、マイクロチップ化したプラゴミを食べた鳥や湖魚への影響が心配。
	先日ネットニュースで、琵琶湖の水中の栄養が足りず、小鮎が育たないという記事を見たため。
	子どもがうみのこ学習に行った際、船内水質学習でプラスチックごみが多かったと話してくれたから。
	子供のころに琵琶湖で遊んでいた時はもっと水が澄んでいた様に感じる 以前に比べれば水質マシだとは思いますがまだまだ良好だとは思えない。ゴミが漂着したり臭いが気になるなどある。
	全くそう思わない
近くに天野川が流れてますが、水はきれいではありません、その水が琵琶湖に流れ込むのだから、水質が良いはずがない。	
泳ぎたいと思わないから	
外来種の魚・藻等の増加。水位低下時の対応権限	

問6 琵琶湖の生態系は豊かであると思いますか。その理由もあわせてご記入ください。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
非常にそう思う	20	7.9
そう思う	107	42.1
どちらでもない	90	35.4
そう思わない	34	13.4
全くそう思わない	3	1.2
合計	254	100.0



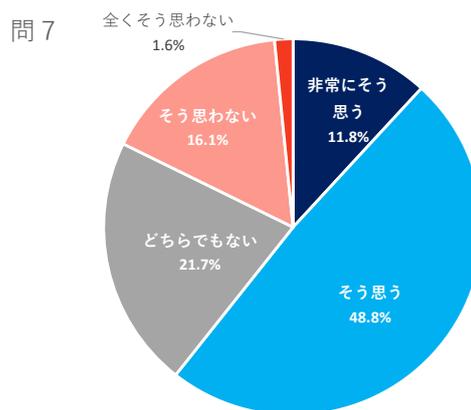
【理由(抜粋)】

問6の回答	その理由
非常にそう思う	生まれた時から、フナやコイ、ウグイ、ハリヨ、エビ豆、鮒ずし、モロコ、アユなどの恩恵により育ってきました。ナマズやウナギもとれました。外来魚などの影響を受けていますが、県民の方々の努力で昔の姿に戻りつつあります。育てながら恩恵を受けましょう。
	琵琶湖にしかない、いわゆる、固有種が、存在するからです。
	外来種も在来種もうまく棲み分けし新たな生態系を作っているように思います。
	外来種に圧迫されている面もあるが、行政を始めとする多くの方々の努力によって琵琶湖の生態系は豊かに保たれている。
	古代湖であり、存在が貴重
そう思う	色んな水鳥、渡り鳥を見ることが出来ています。小さな魚(ごりや小さなエビや名前が分からない魚)を川で見ることが出来る。
	水鳥の種類や個体数の多さ、減ってはいるけど琵琶湖固有の魚類、甲殻類、貝類、外来種も含むと多種多様だと思う。
	一部の外来生物の繁殖状況が気になりますが、琵琶湖の生態系は多様性があり豊かであると思います。
	琵琶湖をみて自然の循環を感じるから
	頑張っって保全している。琵琶湖博物館でもさまざまな生物が琵琶湖にいらることがわかる。
	この消費社会の時代と兼ね合わせて考えるとまだマシかと
	外来魚の被害はあるが、近年は琵琶湖固有種の魚類も戻ってきたと聞く。
	琵琶湖には多くの固有種や生き物がいるイメージはありますが、外来種などの課題も聞くので
	琵琶湖特有の魚の種類が多く、旬の恵みを頂ける
	芸能人が琵琶湖に釣りに行くとよく聞くので、良いのではないかと。

どちらでもない	外来魚など、琵琶湖の保全是現在どうなのか？定期的なアナウンスができておらず県民の意識が保たれていないように思います。
	外来種を減らす活動をしていることを知っているが、その効果が出ているのか、結果を把握していないことから、琵琶湖の生態系が豊かになったかどうか分からないため。
	琵琶湖特有の生き物もいるが、ブラックバスなどの外来種もまだまだ多いから。
	ギギ、ぼて(タナゴ)は全く見なくなった。基本的には生態系は豊だと思うが外来種の繁殖は目に余る。
	琵琶湖固有種の利活用に関する県内外への発信力が弱い
	琵琶湖にしかない魚もありますが外来魚もあり難しい所
	よくわかりません
そう思わない	沖島の漁師の方と、漁獲量の推移や内容を聞く機会があるが、非常に危うい。特に蜆(シジミ)は、顕著である。
	外来種の魚や亀などが在来種を駆逐しているため。琵琶湖ではないが、魚の体内からマイクロプラスチックが検出されたニュースを見て、琵琶湖でも考えられるのではないかと思うから。
	外来種回収ボックスが設置され、駆除が促進されるほどブラックバスなどの外来種に侵食されている印象があるから。
	固有種が減少してきているとの情報もありますが、外来魚のスポーツフィッシングでのリリース問題は、解消されていません
	固有種が外来種によって、駆逐されている。水温等の変化による影響。
	豊かだと聞いたことがないから
	最近あまり魚をみなくなった気がする
全くそう思わない	湖岸はコンクリートで固められ、ゴミやマイクロプラスチックも問題だと思うから。
	去年と違い、大津港付近に小鮎が全くいないから。
	ぼてじゃこ等、昔いた魚類が、河川にいない。

問7 琵琶湖や湖岸の景観は良好であると思いますか。その理由もあわせてご記入ください。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
非常にそう思う	30	11.8
そう思う	124	48.8
どちらでもない	55	21.7
そう思わない	41	16.1
全くそう思わない	4	1.6
合計	254	100.0



【理由(抜粋)】

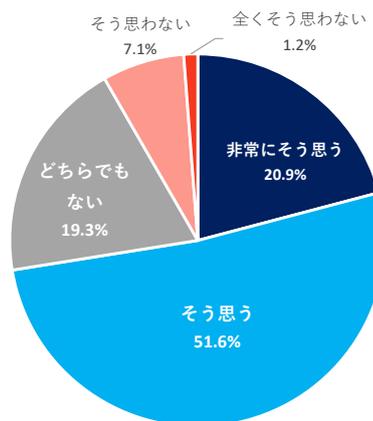
問7の回答	その理由
非常にそう思う	琵琶湖周囲を走っていても、沖島、竹生島や比叡山、比良山系、鈴鹿山系などの景色は絶品である。
	朝の琵琶湖の淡い色にはいつも感動します。
	日本には、琵琶湖の他にも有名な湖がありますが、琵琶湖に帰ってきて琵琶湖の美しさに気づきます。
	県の管理が良い 県民の意識が高い
	天気が良い際は比叡山の方まですっきりと見え、気持ちよく感じるから。
	夕陽が水面に映るのを見て子ども達も「キラキラしてて宝石みたい！きれい」と話していました。湖岸を車で走っていると思わず止まってしまいたくなるくらい本当に圧巻の景観で守りたいと思います。
	代表的な景観は「近江八景」「琵琶湖八景」として皆知っているが、比叡山をはじめ琵琶湖周辺の山頂からの景観はどれもすばらしい！
そう思う	琵琶湖を眺めながら、散歩できる道があるから。
	主に東側の湖岸道路を走るが、湖を眺められる園地も多くあり、景観を損なう建物があまりない。
	外来植物が繁茂していたりするが、概ね綺麗に保たれていると良いと思う
	ゴミが落ちているのを見かけるが、比較的綺麗ではないかと考える。
	景観が美しいところが多いと思います。ただ、ある湖岸から眺める景色と、その湖岸を対岸から眺める景色の良好さが違う場合があると思います。
	湖西、湖北は自然を維持していて良い。大津、湖南は湖岸が開発されて砂浜が少ない。
	遠目からの景観はマシだと思います。でも但し書きしたいです。湖岸を歩くとゴミが寄せては返し、返しては寄せています
	周辺の環境は良くなっているが観光客増による周辺の対応はいまだ進歩がないように思う
	湖岸の整備改善も年々良くなっていますが、ゴミ問題には困ったものです

どちらでもない	琵琶湖の周囲も場所に寄って違うので一概に答え難い。
	こちらも、場所よっての差が激しいと思います。大津等は整備されている個所が多いですが、北の方へ行くとそうではないところが多いためです。
	琵琶湖を見ていると癒されるが、ゴミが落ちていたら匂いが気になったりする場所もあるため
	ヨシや公園などが整備されているものの、維持管理が出来ていないと感じる。
	比較的良好だと思うが、湖南側の湖岸にはゴミが付着していることを目撃することもあるため
	湖周の除草作業や枯れた木の撤去など出来ていない。ですから、景観が眺められない
	部分的には景観が維持されているところも多いが 広域景観については残念なことが多い。市町の取組を県が応援する仕組みが欲しい。大津市と草津市の景観についての連携計画は評価される。更なる推進のため滋賀県でも配慮して欲しい。新琵琶湖文化館や大津市役所の新庁舎は公共施設として琵琶湖の景観に影響を及ぼす。早急に市民・県民の声も聞いてほしい。
そう思わない	ゴミなどが多く気になる！
	廃棄物が多く、景観を損なっている。
	琵琶湖沿岸の流木や不法投棄物を見ると景観が良好とは考えられない。
	琵琶湖湖岸にゴミや木くず等が散乱している。
	以前と比べて殺風景になったと思う。人工的化したから。本当の自然でないような気がする。
	南湖の大津市湖西地域のマンション群は自然景観を破壊する由々しき問題だと感じています。環境保全の主旨と都市計画がリンクできていない非常に悪い典型だと感じています。何故このような乱開発を許可したのか理解に苦しみます。未来に禍根を残すでしょう。
	人が人工的に景観を壊すようなタテモノを建てたりしているから
	砂浜が少なくなり、コンクリートで覆われた箇所が多すぎる
	藻が発生しているところもあるから
全くそう思わない	長浜城の近くから琵琶湖近くに行くとかなり汚く、足を浸けることもできないです。常に何か浮いていたりしており、とても印象が悪いです。
	湖岸道路の環境整備がお粗末。
	高層ビルが目立ちすぎ。

問8 日常的な生活、文化、学習の場として、人々と琵琶湖との関わりは深いと思いますか。その理由もあわせてご記入ください。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
非常にそう思う	53	20.9
そう思う	131	51.6
どちらでもない	49	19.3
そう思わない	18	7.1
全くそう思わない	3	1.2
合計	254	100.0

問8



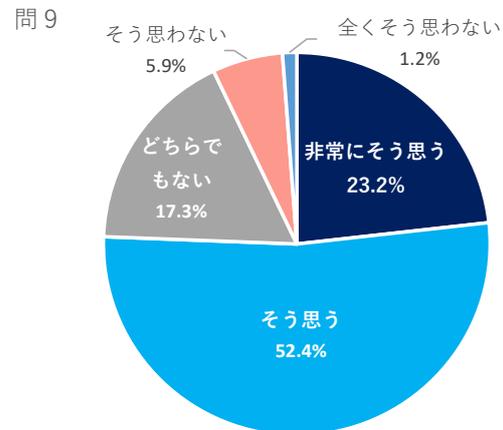
【理由(抜粋)】

問8の回答	その理由
非常にそう思う	滋賀県民の生活の中で、琵琶湖に依存している部分は大きい。命の水、生活用水、子供達の遊び場、水泳場等である。
	滋賀を離れると琵琶湖や比良山系、三上山、伊吹山などの風景が恋しくてただ見ているだけで癒される。それほどなくてはならない存在。日常生活はもちろん、農業漁業になくてはならない琵琶湖、歴史的にも水上交通、城の見張りに利用されてきた。琵琶湖から環境問題、生物学、歴史など学習することがたくさんある。関わりはとても深い。
	滋賀に移り住んで35年になりますが、生活の何につけ琵琶湖との関わりを感じます。琵琶湖あつての滋賀県というのを強く感じます。
	琵琶湖を中心とした土地感覚、すべては琵琶湖に流れ着く感覚は知らず知らずのうちに染みついているように思います。
	琵琶湖の魚介類によって食文化が出来ている。
	うみのご学習があると伺っています。自分は他県からの移住のため、全児童に向けてうみのご学習のような取り組みがあることは身近で深いつながりを作っていると思います。
	私が琵琶湖に近いところで育ったので 滋賀県にとって琵琶湖は誇れるもの。
そう思う	滋賀県は、県民を挙げて、琵琶湖の環境保全に取り組んでいると感じているが、その大きな取り組みの一步は、フローティングスクールではなかろうか。全小学5年生が琵琶湖学習の体験をすることは、意味深い。
	今もあるのか分かりませんが、うみのごで小学生が学習していたので。
	日常的に琵琶湖を見て暮らしていることで、琵琶湖が生活の一部になっており、それはたとえ何かを物理的に享受していなくても文化の中に入っていると思います。
	スーパーでも、琵琶湖で採れたものが売っているため、身近な生活に関わっていると思う。
	我々の生活に不可欠な水を供給してくれるので、大変重要であると思います。

どちらでもない	子どもたちは学校で習うかもしれないが、大人は普段の生活の中であまりそのような機会がない
	昔から変わってないと思う。もっと学校や地域で学習して地域の特色や恩恵を学ばなければいけないと思う。
	食生活では、鮎ずし・えび豆等残っているが、食生活以外の生活では琵琶湖を意識する事が少ない。
	琵琶湖に接していない自治体に住んでいるため、日常的な関わりや学習する場が少ない。
	住んでいる所は琵琶湖から遠いのでそれほど琵琶湖を近くに感じないけど滋賀県に住んでいると琵琶湖の学習は切り離せないものですね
	あまり普段の生活の中で、びわ湖に行く機会がないので意識することがありません。
	地域により琵琶湖ではなく、河川における自然観察会などが小学生対象に実施されている地域もあるが、大人になった時に無関心化していることもあると思う
そう思わない	残念ながら身近には感じていない
	用事がない限り行かない
	滋賀県民の滋賀への愛着は今一つの感がするのは、県民活動への参画が少ないことであり、もっと活動策を練る必要があると思います
	小学校などで琵琶湖に関する学習やうみのこの活動などの機会があるが、大人になってから他県から転居してきた身としては、琵琶湖についての知識は少なく、関わりが深いとはいえない。
	深く関わって生活する人もいるが、県民の大半は日常的に琵琶湖と関わっていないと思う
	琵琶湖沿岸でない地域の人達には、なかなか関わりを意識するのは難しいと思うため。
全くそう思わない	人々と琵琶湖の関わりを感じる場ではまったくなにも情報がないので、そう思えません。
	琵琶湖に繋がる川はあれど琵琶湖そのものを見ないので、甲賀は興味が薄いと思う

問9 琵琶湖は、漁業や観光など産業資源として役立っていると思いますか。その理由もあわせてご記入ください。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
非常にそう思う	59	23.2
そう思う	133	52.4
どちらでもない	44	17.3
そう思わない	15	5.9
全くそう思わない	3	1.2
合計	254	100.0



【理由(抜粋)】

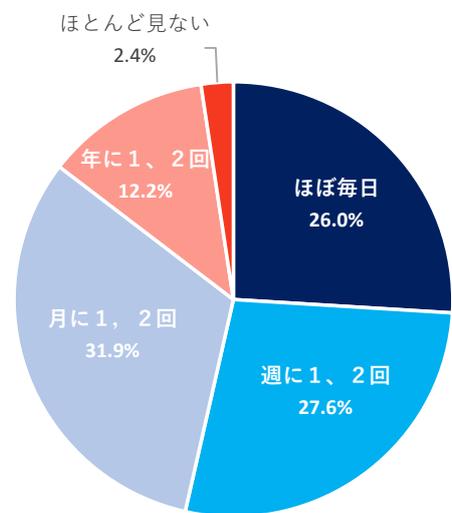
問9の回答	その理由
非常にそう思う	日本ばかりか、世界にも誇る湖。そこには、計り知れないほどの生き物の生態系があり、未来の地球環境までも予測させ得る。
	県外の方は、滋賀県というよりも、琵琶湖のある滋賀県と言った方が、よく理解してくれるから
	琵琶湖は滋賀の顔だと思っているから
	観光資源としては静岡、山梨の富士山に当たるものだと思う
	日本最大の琵琶湖は何より魅力的。しかし京都など近隣に泊まり日帰りのみでの滞在が多い。ここを解決しないと滋賀に経済的効果は低いように思う
	沖島などほとんどの人が漁業で生業をしている場所があるので
	琵琶湖産チアユはとても有名
そう思う	琵琶湖を中心に産業が成り立っていることも多く大変、役立っていると思います。
	琵琶湖でのマリンスポーツが注目されていたため。
	琵琶湖の認知度はある程度あると思いますが、それが観光に結びついていないところがあると思います。産業資源としては立派だが、生かし切れていないところがあると思います。
	アユ漁、瀬田シジミ、本モロコなどいろんな漁業がおこなわれており、地元でも小鮎や鮎ずしなどのつくだ煮の製造や販売が行われているから。
	琵琶湖の佃煮や鮎寿司は有名で観光に役立っていると思う
	人が集まる要因ではあるが、お金を集める施設が少ないように思う！
	琵琶湖見学を目的に来る観光客が増えている

どちらでもない	琵琶湖での漁業を知らない人がいる。観光産業ではビワイチに頼りきりな印象
	琵琶湖と言う面ではあまり観光地として他県や世界に浸透していないと考える。
	近年漁業も厳しく、ビワイチなどの取り組みも行われていますが観光産業としての振興にはまだまだかなと思うから
	いまいち弱い。琵琶湖あるから滋賀行ことはならない。
そう思わない	京阪神からは夏季のバーベキュー場として以外の需要がないように思われる

問 10 どのくらいの頻度で琵琶湖を見ますか。(n=254)

項 目	人数(人)	割合(%)
ほぼ毎日	66	26.0
週に1、2回	70	27.6
月に1、2回	81	31.9
年に1、2回	31	12.2
ほとんど見ない	6	2.4
合計	254	100.0

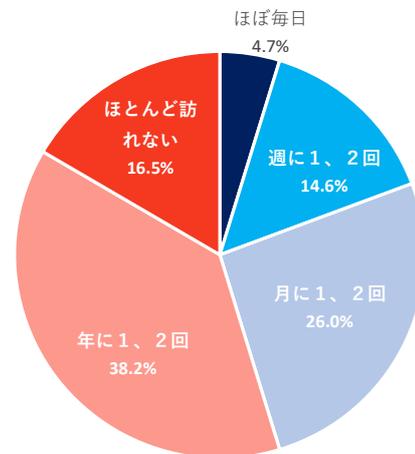
問10



問 11 どのくらいの頻度で琵琶湖を訪れますか(湖岸公園・湖水浴などの利用を含む)。  
(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
ほぼ毎日	12	4.7
週に1、2回	37	14.6
月に1、2回	66	26.0
年に1、2回	97	38.2
ほとんど訪れない	42	16.5
合計	254	100.0

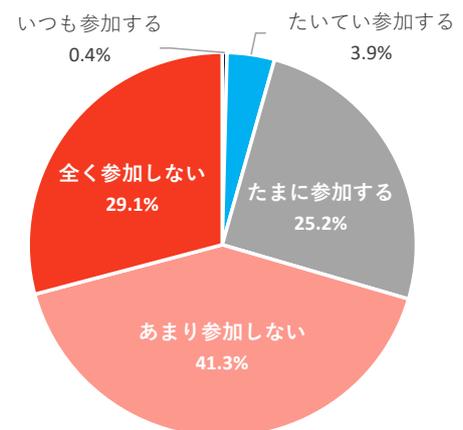
問11



問 12 琵琶湖に関する催し物(イベントや講演、シンポジウムなど)があった場合、どのくらいの頻度で参加していますか。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
いつも参加する	1	0.4
たいてい参加する	10	3.9
たまに参加する	64	25.2
あまり参加しない	105	41.3
全く参加しない	74	29.1
合計	254	100.0

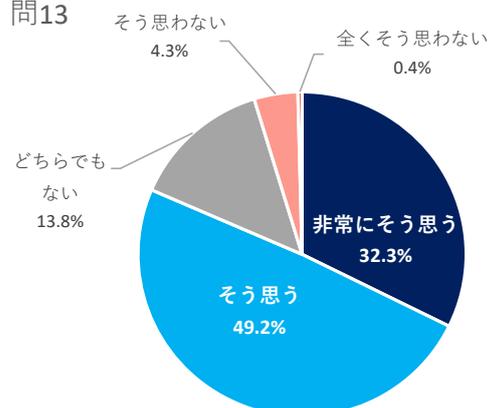
問12



問 13 新聞やテレビなどにおける琵琶湖に関するニュースについて、関心がありますか。  
(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
非常にそう思う	82	32.3
そう思う	125	49.2
どちらでもない	35	13.8
そう思わない	11	4.3
全くそう思わない	1	0.4
合計	254	100.0

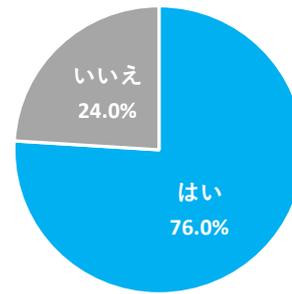
問13



問 14 あなたは、家庭排水をできるだけ汚さないように、何か気をつけていることがありますか。  
(n=254)

問14

項 目	人数(人)	割合(%)
はい	193	76.0
いいえ	61	24.0
合計	254	100.0



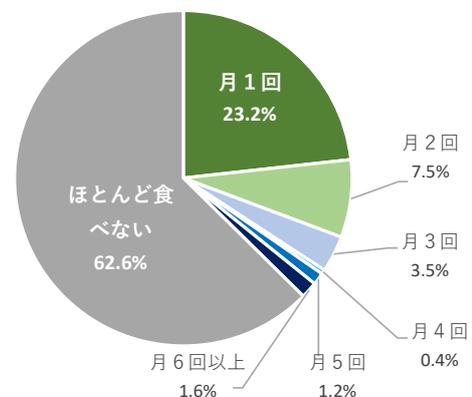
**【気をつけていること(抜粋)】**

- 自然に優しい洗剤を使用している。
- 台所で油を流さないようにする。
- 油を流さないように、新聞紙などである程度吸わせてから食器やフライパンを洗っている。
- 油分は流さない。洗濯洗剤は蛍光剤、着色料が入っていないものを使う。私ではなく妻が実施しています。
- 洗剤の使用を最低限にする。生ごみは堆肥として利用。
- なるべく節水、汚いものは流さない。
- 調理くずを流さない。
- お皿の汚れは拭き取ってから洗う。
- キッチンでの洗い物があまり出ないように、食器や調理器具を使う順番等を考えて使っている。
- 自宅が浄化槽のため、石鹼を少なく成分に注意しています。油の排水も注意しています。
- 無洗米を使う。
- 洗剤を控える。水が濁るものは流さず畑へ。完食できる量を調理する。
- 水路の腐食など汚れを防止するための清掃。下水の会所柵の清掃。
- 家庭菜園などへの利用を考える。

問 15 あなたは、どの程度の頻度で、琵琶湖で捕れた魚や貝を使って料理を作ったり、食べたりしますか。(n=254)

問15

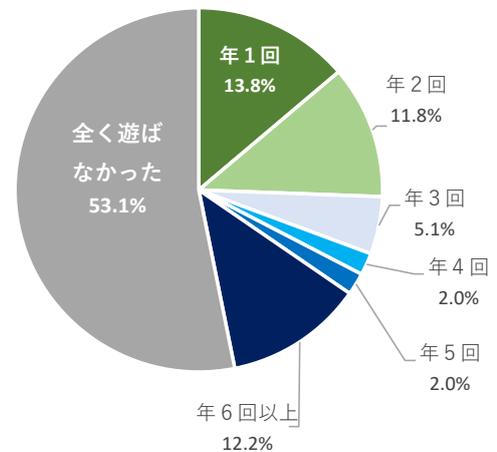
項 目	人数(人)	割合(%)
月1回	59	23.2
月2回	19	7.5
月3回	9	3.5
月4回	1	0.4
月5回	3	1.2
月6回以上	4	1.6
ほとんど食べない	159	62.6
合計	254	100.0



問 16 あなたは、過去1年間に何回、琵琶湖や川で遊んだことがありますか。  
(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
年1回	35	13.8
年2回	30	11.8
年3回	13	5.1
年4回	5	2.0
年5回	5	2.0
年6回以上	31	12.2
全く遊ばなかった	135	53.1
合計	254	100.0

問16



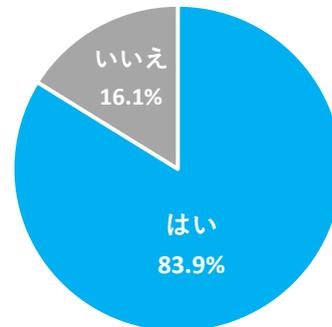
【どのようにして遊んだことがあるか(抜粋)】

問 16 の回答	その理由
年1回	湖岸の散策
	BBQ と花火
	小学校のまち探検の課題に付き添って、びわ湖に注ぐ川で水遊びをした
	孫とサワカニつかみ
年2回	釣り、バーベキュー、キャンプ
	ミシガンに乗船
	湖岸公園で芝生やベンチを利用して景観を楽しむ。
	湖水浴・風景写真撮影
年3回	ホテル探し、あゆつかみ、ザリガニつり
	湖水浴、川で魚掴み、バーベキュー
	子どもの川遊び
	びわ湖を見ながら、散歩する。
年4回	SUP、バーベキュー
	湖水浴、川遊び
	周辺のドライブや浜辺散歩
年5回	湖岸で散歩、バーベキュー
	孫が来た時に川遊びへ。西野ずい道訪問・木之本西の湖岸散策・堅田、近江中庄から湖岸まで散策
年6回以上	水中カメラで琵琶湖の様子を見てみた、湖岸を散歩
	琵琶湖に流れ込む河川を、川上から琵琶湖までハイキング。
	琵琶湖や大きな河川の下流域に住まいしているため遊びではなく生活の一部のため。

問 17 あなたは、自分の住む地域の洪水ハザードマップを知っていますか。※洪水ハザードマップとは国や県が公表した浸水想定区域図を基に、浸水想定区域周辺の防災に関する情報を市町がまとめたものです。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
はい	213	83.9
いいえ	41	16.1
合計	254	100.0

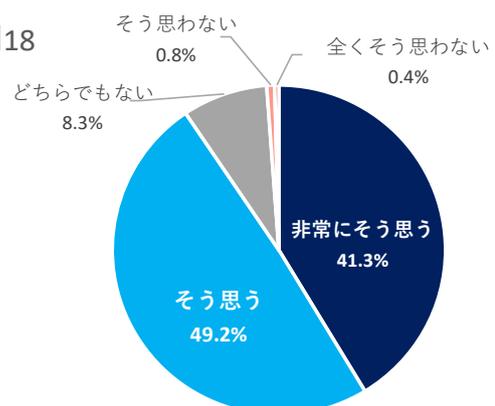
問17



問 18 あなたは、琵琶湖や河川を大切に思っていますか。その理由もあわせてご記入ください。(n=254)

項目	人数(人)	割合(%)
非常にそう思う	105	41.3
そう思う	125	49.2
どちらでもない	21	8.3
そう思わない	2	0.8
全くそう思わない	1	0.4
合計	254	100.0

問18



【理由(抜粋)】

問 18 の回答	その理由
非常にそう思う	琵琶湖は、関西圏の住民の命の水、生活用水であるだけでなく、貴重な水産資源の宝庫であるから。
	地球温暖化による環境の変化や人間の生活から考えられる河川の汚濁など、その影響をいち早く現すのが琵琶湖だ。琵琶湖を大切に思うことは、人間を大切にすることである。
	琵琶湖は滋賀県民に与えられた貴重で大事な財産だと思っています。
	命の湖と思っている
	河川や琵琶湖を汚せば、自分たちの生活に悪影響すると、認識しているから

	生態系が崩れて釣りができなくなると嫌だから、ゴミがあったら拾うようにしている
	琵琶湖や河川は無くてはならない物であり、かといってあって当然と思っ てはいけないものである。個々人が感謝の念を持って大切に扱わなくては いけない。
	琵琶湖で捕れた魚を食べるから、きれいな水でないと安心できない
	琵琶湖は大切な水源と同時に、滋賀県のシンボルでもあるため大切にしま きたい
そう思う	琵琶湖のおかげで生きることが出来ている動植物(人間を含め)が沢山い るから。
	琵琶湖は水源としてはもちろん、景観としても大切な存在であると考えて いるため。滋賀県のシンボルの1つで誇りに思うため。
	歴史や面積どれをとっても日本一の湖であるから
	琵琶湖周辺の山々から川や地下を通過して琵琶湖に流れ込む水が農産物、水 産物の生育には欠かせないものであり、私達の生活のベースになっている から。
	京都や大阪の飲み水になることと、川を泳いでいる魚を見るのは楽しいか ら。
	生活と切り離せないものと考えています
	河川が汚れていると、その汚れが琵琶湖から海に流れ、最後は海を汚すと 思うから
	自然豊富な琵琶湖、河川には自分自身癒されてきたし、次の世代にも渡し てあげたいから。
	先祖が見つないできたように、これからもきれいにしながら次代に引き継い でいきたい。
どちらでもない	琵琶湖についてあまり考えたことがない。考えるきっかけもなかった。
	景観が変わらないことが貴重
	自分の故郷だから

問 19 その他、琵琶湖の保全についてご意見がありましたらお聞かせください。(抜粋)

- 琵琶湖は世界の自然から滋賀県民に託された環境財産です。琵琶湖の環境保全を考える場合、琵琶湖そのものの水質や水量の保全や琵琶湖に集まる生態系の保全、琵琶湖周辺の農産物の環境保全も大事ですが、最も大事なものは琵琶湖周辺の山々の水源涵養機能の保全だと考えます。この事業は50年先、100年先の琵琶湖を守るために最重要で最優先されるべき課題です。森林の水源涵養機能が失われると琵琶湖は消滅します。山林地権者の探索など困難な課題はあると思いますが、プロジェクトを立ち上げるなどで地権者と協議しつつ、森林保全の人材も育成して、何とか琵琶湖周辺の山々の森林を蘇らせる活動を活性化するように期待します。
- 貴重な命の水、生活用水、そして水産資源の宝庫である琵琶湖を保全することは、現在だけでなく、将来の世代に対しても、われわれ滋賀県民の果たすべき大切な責任と義務であると思う。
- このアンケートで琵琶湖の大切さ、良さをじっくりと考えました。
- 全ての保全には人や資金が必要ですが、永久に綺麗な琵琶湖であって欲しいです。
- 小学 5 年生のうみのご学習は、郷土の貴重な環境として琵琶湖に愛着を持つのにとても良い取り組みだと思う。5 年生だけでなく、琵琶湖に直接訪れて親しみを持てるような体験学習を、全学年で取り入れて欲しい。
- 少子高齢化により県の財政力が弱らないようにするため、琵琶湖という財産を滋賀県に与えていただいていると考えます。琵琶湖を活かす取組みに、移住者を呼ぶ、新生児を増やす滋賀県をかかげて革新的な取組みを期待します。地理的に東西の幹線が通過する滋賀県を、鉄道・道路・空路を未来志向で、世界の人々が便利な滋賀県にすることにより、観光も企業活動も公共の取組みも集まると考えます。不便で時間を要するところに人も産業も集まらなないと考えた取組みを期待します。逢坂山は京都大阪神戸方向から見れば壁です。壁をなくす取組みが必要で、湖北の敦賀との壁も同じです。滋賀の明るく輝く未来を期待しています。
- 昨年来の水位の低下については、琵琶湖の水が多く市の市や街に対して影響がある事を改めて認識させられた。また水位が下がれば、水質も悪化するのではないかと思う。
- マンションやホテル、レジャー施設開発業者の入札は条件を厳しくして厳選して欲しい。
- 緊急事態になる前に、早めの取水制限などの措置をとる等、いまにも増して、広報なども含めた行政の強い対応が必要ではないかと感じる。
- 外来種の魚や植物の絶滅に向けて湖沼保全を一層進めてほしい。また、ごみの不法投棄の対策強化してもらいたい。
- 外来種の魚、水草を徹底的に駆除すべきだと思う、そのための経費は惜しまず、捻出する事は将来きっと役に立つと思います。
- 関わる人間が頻繁に管理はできないので、琵琶湖の恩恵を受け生活している人々に「琵琶湖保全税」を課す。同様に、訪問者にも「琵琶湖保全税」を課す。先立つものはお金なので、少し潤沢に保有する必要がある。意識を高めるには、お金が一番であろう。所得に応じてシェアリングすることも考えて欲しい。
- ジェットスキーなどのマリンスポーツの規制を徹底する。事故も多いし、ごみ捨てなど遊びに来る人達のマナー低下が深刻化している。この事から、マリンスポーツの方々や湖岸でキャンプする方など利用料を徴収する事で利用制限を掛ける。

- 従わない場合は出禁にするなどの環境保全の取り組みをする。
- 地元に戻ってきて12年。全層循環など、TVで放送されると自然と毎年気になってニュースを見てしまう。『琵琶湖の保全』についても、NHK 大津放送局や、びわ湖放送を通じて、自然と県民の心に伝わるようなニュースや番組を提供していくべきだと思います。
- ビワイチなど環境に配慮したアピール事業を求む。
- MLGsは、私たちの日常生活を介して、どうお金がまわっているのかが、わかりにくかったです。単に、県の予算を消費しておわりなのかな、という印象でした。また、MLGsはゴールなので、そのゴールまでどれほど近づいたのかの数値を出せるようにしてほしいと思います。それは、DX、IoTなどの技術が必要で、滋賀県内の産業発展にも役に立つはずです。
- 保全意識を養うためにはやはり低年齢からの教育が重要だと思う。そのためにも学校等での教育も重要だが琵琶湖博物館に子供達の興味を引く保全のための教育施設を増設して各学校が定期的に訪れるようにすれば良いのではと考えます。
- 外来魚問題は昔からの取り組みで知っている人が多いけどマイクロプラスチックについては知らない人が多いので、今後はそっちの周知が広まる事が大事だと思う
- もう少し琵琶湖から少し離れている地域の子供も達(未就学児)にも琵琶湖に関する事を伝えていただける機会があれば助かるなと思います。
- 自分ができる事、例えば遊んで帰る時は必ず掃除して帰るなどできる事からやっていきたいと思っています。当たり前な事をしっかりやれるような風潮があればいいなと思います。
- 滋賀県民なら琵琶湖！て雰囲気ですが、正直甲賀市はふーんくらいのもので、むしろどうしたらその風潮に乗れるのか我々も琵琶湖ネタにしたい…。